

学校

家庭

地域

いっしょに育てる子どもと未来

Creative Learning Information Paper

第13号

平成12(2000)年
9月20日発行
広島県教育委員会

13号の主な内容

- 開かれた学校づくり
- 学校からの情報発信
- 学校評議員
- 文部省是正指導3年目の取組み
- 平成13年度
公立高校入試について
- インターネットであなたの意見を教育委員会に
ホットライン教育ひろしま
- 教職員の資質向上をめざして

学校へ行こう!

「子どもまかせ」「家庭まかせ」「学校まかせ」では
できないことが増えています。
保護者や地域の皆さんと学校がいっしょになって
子どもたちを育てていきましょう。

その第一歩として、学校へ行ってみてください。
そして、
子どもたちや、教職員の姿、
学校の様子を見てください。

参観日以外でも、
授業などを見ることが
できます。
事前に各学校の担当者にご
連絡のうえ、どんどん学校
に行ってみてください。

学校に新しい風を

— 開かれた学校づくりをめざして —

学校、家庭、地域社会がそれぞれの教育力を発揮し、地域ぐるみで子どもの教育を行っていくことが求められています。

この資料を活用して、学校の様子をもっと知っていただくとともに、学校に新しい風を吹きこんでいただき、学校と家庭・地域社会が連携して行う教育が一層推進されることを願っています。



広島県教育委員会

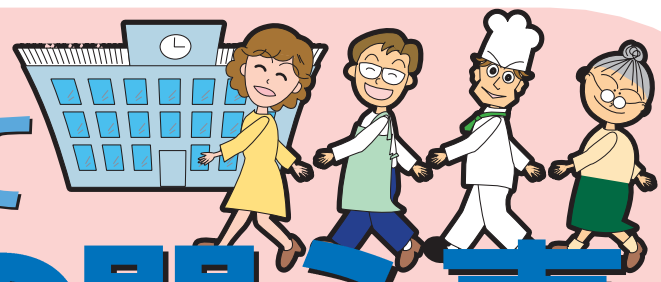
全国に先がけて

「開かれた学校づくりのためのガイドライン」 をつくりました。

学校のさまざまな情報を公開していきます。また、学校開放週間など、保護者や地域の皆さんに、授業や学校行事を積極的に公開する機会を設けていきます。「ガイドライン」を持って、どんどん学校へ行ってください。

「ガイドライン」をご希望の方は、広島県教育委員会教育企画課、各教育事務所、各市町村教育委員会、学校でお渡しします。また、内容は教育長ホームページにも掲載しています。

開かれた学校をめざして 教育をみんなの関心事に



『学校だより』やホームページ

学校からお知らせします。

お知らせする情報の例

学校の教育ビジョン

- 教育方針
- こんな子どもになってほしい
- 今年度の重点目標
- 各教科・科目、道徳、特別活動や総合的な学習の時間の指導計画 など

子どもの状況・活動

- 校則やきまり
- 卒業生の進路状況
- 年間の学校行事
- 児童会や生徒会の活動
- 部活動 など

子どもの安全

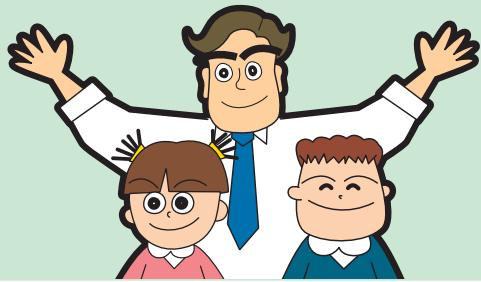
- 通学路
- 防災計画
- 救急体制 など

学校の組織

- 教職員の役割分担
- 学校の各種委員会
- 教職員の数や学校医 など

学校の施設・設備

- 校舎、教室などの配置図
- 学校図書館、余裕教室の状況
- 視聴覚機器の状況 など



これらの情報は、ホームページなどをおしてお知らせしていきますが、保護者や地域の皆さんからもどんどん

学校に質問してください。

総合的な学習の時間、学校行事など

学校に協力してください。

たとえば……保護者や地域の皆さんと共に行う「総合的な学習の時間」

総合的な学習の時間

保護者、地域の皆さんに協力していただくこと

地域や学校、児童(生徒)の実態に応じてテーマを設定

テーマに対する思いや願いを聞かせてください。

年間の指導計画を作成

計画づくりや教材づくりに協力してください。

授業

学校支援ボランティアとして協力してください。

学校支援ボランティアとして協力していただける方は、気軽に学校または市町村教育委員会へご連絡ください。

「総合的な学習の時間」を実施しての感想や意見を聞かせてください。

このほか、学校教育には皆さんに協力していただく場面が多くあります。学校行事にもどんどん

参加してください。

地域の声を学校に

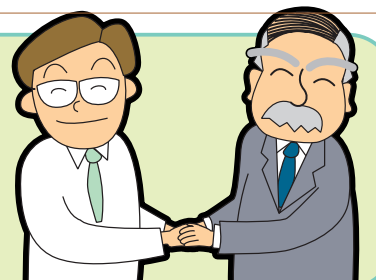
今年度からモデル実施

学校評議員

地域の意向を学校運営に反映させ
地域の皆さんに学校運営に協力していただく

学校評議員は、次のことについて校長の求めに応じて意見を述べ、学校運営を支援していただきます。

- 学校運営や教育活動について
- 学校と家庭や地域社会の連携について
- その他、校長が必要と認めること



3 文部省是正指導 年目の取組み

目標は「県民に信頼される公教育の確立」

平成12年度の重点テーマ

21世紀の広島県公教育を展望し、教育の中立性を確保する中で、学校の主体的な教育活動を推進する

【学校運営体制の確立】【学習指導要領に基づいた教育内容の創造】【教職員の資質の向上】

そのために必要なものは

学校教育への介入を排除して教育の中立性を確保し、教職員がのびのびと教育に専念できる学校づくりを推進します。

中立性

教育介入の排除

公開性

アカウンタビリティの重視
(説明責任)

学校の情報をできる限り公開し、保護者や地域の皆さんの理解と納得が得られる開かれた学校づくりをめざします。

何よりも、保護者や地域の皆さんの教育への参画と協力が、
広島県の教育をよくする力になります。

文部省是正指導
広島県の教育の現状に対して、平成10年5月、文部省から教育内容・管理運営面の13項目にわたる指摘がなされました。これに対して、広島県は3年計画で取り組んできました。これまでの成果をステップとして、21世紀の広島県教育の創造に取り組みます。

こう変わる! 平成13年度公立高校入試

生徒の個性
生徒の個性や能力を多面的に評価します。

学校の特徴
学校・学科の特色に応じた入試で生徒の主体的な進路選択を促します。

校長の創造性
各学校長の判断で、工夫した入学者選抜が実施できます。

3つがプラスしあって「自分らしさ」を
発揮できる
高等学校に

平成13年度 広島県公立高等学校入学者選抜日程

(1) 全日制の課程・定時制の課程

選抜(Ⅰ) 推薦入試

学区外出願許可願受付	1月9日(火)～16日(火)	正午
入学願書等受付	1月15日(月)～19日(金)	正午
面接等	1月25日(木)	
選抜結果の通知	1月30日(火)～31日(水)	
合格者発表	3月13日(火)～14日(水)	

選抜(Ⅱ) 一般入試

学区外出願許可願受付	1月9日(火)～16日(火)	正午
入学願書受付	2月6日(火)～9日(金)	正午
入学願書取下げ	2月13日(火)～14日(水)	正午
入学願書再提出	2月19日(月)～21日(水)	正午
入学者選抜願提出	2月19日(月)～21日(水)	正午
調査書提出	2月19日(月)～26日(月)	正午
学力検査等	3月6日(火)・7日(水)	
合格者発表	3月13日(火)～14日(水)	

(ただし、全日制の課程においては、帰国生徒等の特別入学を含む。)

選抜(Ⅲ) 二次募集

入学願書等受付	3月16日(金)～19日(月)	正午
作文・面接	3月21日(水)	
合格者発表	3月23日(金)	

(2) 通信制の課程

入学願書等受付	3月1日(木)～30日(金)	正午
入学許可者発表	4月中旬頃までに、実施校から入学許可者あてに通知する。	

(備考) 入学定員に欠員がある場合には、上記期間後においても受け付ける。

(3) 広島皆実高等学校専攻科

選抜(Ⅰ) 推薦入試

入学願書等受付	10月16日(月)～20日(金)	正午
面接等	10月30日(月)	
選抜結果の通知	11月1日(水)	
合格者発表	2月6日(火)	

選抜(Ⅱ) 一般入試

入学願書等受付	1月18日(木)～23日(火)	正午
学力検査	1月29日(月)	
面接	1月30日(火)	
合格者発表	2月6日(火)	

広島県高校教育改革推進協議会を設置しました。

高校教育をもっとよくするためにさまざまな課題について検討します。

(1) 特色ある学校づくりの推進

- 学校の個性化・多様化の推進
- 新しいタイプの学校・学科・コースの設置

(2) 県立高校の適正配置及び通学区域の見直し

- 再編整備の検討
- 通学区域の見直し

(3) 入学者選抜制度の改善

- 新しい選抜制度の導入
- 選抜方法の多様化

協議会は保護者代表をはじめ学識経験者、校長ほか15名で構成され、平成13年10月答申を目標に協議を行います。

高校教育改革について

インターネットを通じて情報を公開し、公聴会等を開催して皆さんの意見を聞いていきます。

あなたのご意見も聞かせてください。

改善の主な内容

選抜(Ⅰ) 推薦入試

- (1) 全日制、定時制高等学校の全校・全学科で推薦入試を実施できるようになりました。
- (2) 中学校指定や地域指定をなくし、学区内から自由に受検できるようになりました。
- (3) 定員の一部または全部について学校独自の推薦基準・資格要件を定めることができるようになりました。
- (4) 定員枠を弾力的に決められるようになりました。(教育委員会の定める上限の範囲内で校長判断で自由に設定できます。ただし、普通科・総合学科20%以内、専門学科50%以内)

※市立高校については定員枠や対象地域などについて一部異なる場合がありますので、詳細については各市教育委員会へお問い合わせください。

選抜(Ⅱ) 一般入試

- (1) 学力検査の傾斜配点が校長の判断でできるようになりました。(2倍以内)
- (2) 定員の一部について、調査書または学力検査のいずれか一方、もしくは両方を重視した選抜が可能になりました。(それぞれ入学定員の10%以内)
- (3) 不登校など特別の事情がある生徒は自己申告書を提出できます。
- (4) 新設の県立高等学校普通科コース、呉三津田(理数コース)広(国際文理コース)忠海(理数科学コース)については、隣接する学区からも受検できます。(選抜(Ⅰ)も同様)

選抜(Ⅲ) 二次募集

- (1) 隣接する学区の学校も受検可能です。
- (2) 選抜(Ⅱ)の学力検査の結果も、校長の判断で判定資料として活用できるようになりました。

平成13年度入学者選抜の実施内容(概要)

選抜(Ⅰ) 推薦入試

平成13年度実施校

全日制課程 79校(内分校1) 157学科(内コース8)
定時制課程 1校 1学科 専攻科 1校 1学科

推薦基準(出願資格)は次のようになっています

- 平成13年3月に県内の中学校を卒業する見込みの者で、次の条件を満たし、中学校長の推薦を受けた者
- (1) 当該学校、学科・コースを志望する動機・理由が明白かつ適切であること
 - (2) 当該学校、学科・コースに対する適性、興味・関心及び学習意欲を有すること
 - (3) 学習成績が良好であること
 - (4) 各高等学校長が別に定める推薦基準を満たすこと

(4)の各高等学校長が別に定める推薦基準は次のようになっています。

学校名	各高等学校長が別に定める推薦基準
大竹	文化・スポーツ活動、生徒会活動、ボランティア活動、技能審査等で優れた実績をあげていること。
廿日市西	文化・スポーツ活動、生徒会活動、ボランティア活動、地域活動等に意欲的に取り組んでいること。
宮島工業	次のいずれかの事項に該当すること。 ・文化・スポーツ活動、生徒会活動で優れた実績をあげていること。 ・数学、理科、技術家庭科、美術のいずれかの成績が優れていること。
安古市	高校生活全般に積極性と協調性をもって取り組むことができること。
安西	文化・スポーツ活動、生徒会活動、ボランティア活動等に意欲的に取り組んでいること。
祇園北	学習や文化・スポーツ活動において模範となれること。
可部	文化・スポーツ活動、生徒会活動、ボランティア活動、地域活動、技能審査等に意欲的に取り組んでいること。
高陽	次のいずれかの事項に該当すること。 ・中学校で文化・スポーツ活動を2年以上継続し、入学後も継続する意欲があること。 ・生徒会活動、校外の諸活動に意欲的に取り組んでいること。 ・文化・スポーツ活動、校外の諸活動で優れた実績をあげていること。
高陽東	総合学科としての本校の特色を理解し、本校での学習をとおり、自己の生き方・考え方を明確にし、その実現のために努力したいと考えていること。
安芸府中	次のいずれかの事項に該当すること。 ・特別活動推薦～特別活動で優秀な実績を残し、入学後も意欲的に取り組むこと。 ・一般推薦～志望動機が明白で、興味・関心及び意欲を有し、学習活動等が良好であること。
熊野	次のいずれかの事項に該当すること。 ・数学の成績が優れており、興味・関心が高いこと。 ・英語の成績が優れており、興味・関心が高いこと。(面接時に、英語による面接を行う) ・書道、美術、工芸、音楽に対する興味・関心が高いこと。(実技検査を課す) ・文化・スポーツ活動、生徒会活動、ボランティア活動等で優れた実績をあげていること。(実技検査またはグループ討議を課す)
広島観音	文化・スポーツ活動、生徒会活動、ボランティア活動等で優れた実績をあげていること。
広島井口	文化・スポーツ活動等で優れた実績をあげていること。
広島商業	次のいずれかの事項に該当すること。 ・文化・スポーツ活動、生徒会活動に意欲的に取り組んでいること。 ・技能審査で優れた実績をあげていること。
賀茂	文化・スポーツ活動等に意欲的に取り組んでいること。
西条農業	文化・スポーツ活動、生徒会活動、ボランティア活動、技能審査等で優れた実績をあげていること。
呉宮原	音楽または美術に関する活動において、優れた実績をあげていること。(5名程度、実技検査を課す)
呉三津田	理科及び数学に対する興味・関心が高いこと。(理数コースのみ)
呉昭和	次のいずれかの事項に該当すること。 ・文化・スポーツ活動、生徒会活動、ボランティア活動で優れた実績をあげていること。(実技検査を課す) ・英語に対する興味・関心が高いこと。(面接時に、英語による面接を行う)
江田島	マリンスポーツに興味・関心が高いこと。
音戸	文化・スポーツ活動、地域活動に意欲的に取り組んでいること。
呉商業	文化・スポーツ活動、生徒会活動、技能審査等に意欲的に取り組んでいること。
忠海	理科及び数学に対する興味・関心が高いこと。(理数科学コースのみ)
大崎海星	文化・スポーツ活動、生徒会活動、ボランティア活動等に意欲的に取り組んでいること。

新しい高校入試については、各高等学校にお問い合わせ・相談してください。

広島県教育委員会ホームページ

「ホットライン教育ひろしま」にも県内全公立高等学校の入試情報を掲載しています。ご覧ください。

選抜(Ⅱ) 一般入試

- (1) 学力検査傾斜配点を実施する学校
公立高校全体で6校14学科・コース
(市立高校はなし)

校名	学科	対象科目及び倍率
広島国泰寺	普通科	英語、数学 2倍
広島皆実	普通科、衛生看護科、体育科	英語、数学 2倍
黒瀬	福祉科	国語 2倍
西条農業	園芸、畜産等7学科	英語、数学 2倍
呉三津田	普通科理数コース	理科、数学 2倍
忠海	普通科理数科学コース	理科、数学 2倍

- (2) 学力検査を重視する選抜を実施する学校
公立高校全体で24校30学科・コース
県立高校21校25学科・コース

校名	学科	比率	対象定員
安古市	普通科	8対2	10%
祇園北	普通科	7対3	10%
高陽東	総合学科	2対1	10%
安芸南	普通科	7対3	10%
海田	普通科	2対1	10%
広島国泰寺	普通科	7対3	10%
広島皆実	普通科	2対1	3%
	衛生看護科	2対1	3%
広島観音	総合学科	7対3	10%
広島井口	普通科	7対3	10%
五日市	普通科	7対3	10%
賀茂	普通科	7対3	10%
	生活科学科	7対3	10%
呉宮原	普通科	7対3	10%
呉昭和	普通科	7対3	10%
忠海	普通科	2対1	10%
	普通科理数科学コース	7対3	10%
三原	普通科	9対1	10%
尾道東	普通科	9対1	10%
尾道北	総合学科	9対1	10%
福山誠之館	総合学科	7対3	10%
大門	普通科	7対3	10%
府中	普通科	7対3	5%
	家政科	7対3	5%
三次	普通科	7対3	10%

市立高校3校5学科

校名	学科	比率	対象定員
広島市立基町	普通科	7対3	10%
広島市立	OA秘書	7対3	10%
広島商業	ビジネス会計	7対3	10%
	情報処理	7対3	10%
呉市立呉	総合学科	7対3	10%

- (3) 調査書を重視する選抜を実施する学校
公立高校全体で11校17学科
県立高校9校13学科

校名	学科	比率	対象定員
可部	普通科	7対3	10%
安芸府中	普通科	7対3	10%
広島皆実	普通科	2対1	3%
	衛生看護科	2対1	3%
	体育科	2対1	3%
五日市	普通科	7対3	10%
呉昭和	普通科	7対3	10%
因島	総合学科	7対3	10%
大門	普通科	7対3	10%
府中	普通科	7対3	5%
	家政科	7対3	5%
油木	普通科	6対4	10%
	産業ビジネス科	6対4	10%

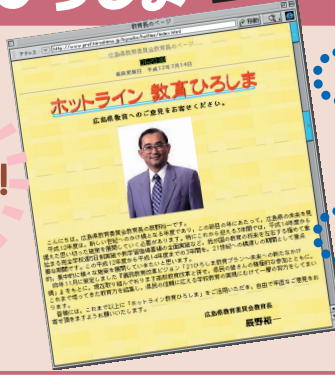
市立高校2校4学科

校名	学科	比率	対象定員
広島市立	OA秘書	7対3	10%
広島商業	ビジネス会計	7対3	10%
	情報処理	7対3	10%
呉市立呉	総合学科	7対3	10%

- (4) 実技検査を実施する学校
公立高校全体で3校3学科・コース
県立高校2校2学科 市立高校1校1学科(内コース1)

校名	学科	校名	学科
広島皆実	体育科	広島市立	普通科創造表現コース
神辺旭	体育科	基町	

教育について
 聞きたい! 言いたい! 知りたいたい!
 そんなときの**ホットライン**です。



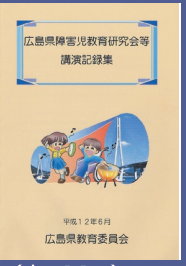
コンテンツ
記入のページ
 教育に関する皆さんのご意見や要望、施策に関するアイデアを広く募集します。
意見のひろば
 いただいたご意見や提言を紹介します。
What's New
 報道発表資料など教育委員会からの情報を掲載しています。
Topics
 学校教育や生涯学習、文化、スポーツなど各分野の情報を掲載しています。
関連リンク集
 県内の学校や教育機関などのホームページにリンクできます。
文部省新規掲載情報
 文部省などの掲載情報をいち早くお知らせします。
 教育長ホームページのパンフレットを配布します。
 ご希望の方はご連絡ください。
 連絡先 〒730-8514 広島市中区基町9番42号
 広島県教育委員会管理総務課企画広報室
 TEL 082 (228) 2111 内線4936
 E-mail:kyoukouhou@pref.hiroshima.jp

企業の経営感覚、コスト意識、接遇などを体験!
民間企業等派遣研修
 開かれた学校づくりに向けてリーダーシップを発揮できる人材の育成を目標に、60名の教職員が県内のホテル、金融機関、小売店、福祉施設などで実務を中心とした研修を行いました。



夏休み研修 REPORT
 間伐体験コース
新任教員、全員集合! 自然・社会体験も。
初任者研修 (宿泊研修)
 <8月7日~10日>
 今年4月、広島県内の公立学校に教員として配属された141名を対象に、山県郡戸河内町の「いこいの村ひろしま」で3泊4日の日程で体験的・実践的な研修を行いました。
 介護等学習コース

「広島県障害児教育研究会等講演記録集」
 を作成しました。
 関心のある方は下記にお問い合わせを
 広島県教育委員会 障害児教育室
 TEL082 (228) 2111 (内4981)



広島県高等学校 総合文化祭総合開会式
 場 所 アステールプラザ大ホール 広島市中区加古町4番17号
 TEL 082 (244) 8000
 お問い合わせ先/ 広島県高等学校芸術文化連盟 (広島井口高等学校内)
 TEL 082 (277) 1003
10/28日 13時30分~

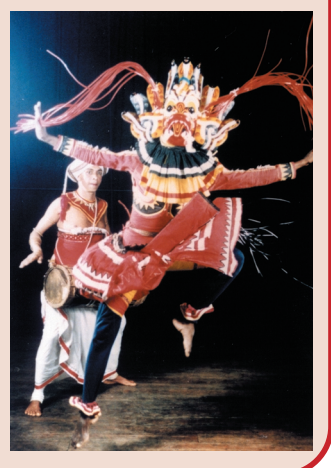
特別展 「近代日本画壇の巨匠児玉希望 — その飽くなき探求 —
 11月23日(木)・祝~1月14日(日)
 広島県立美術館 / TEL 082 (221) 6246

特別展 「ガラスのユートピア バウハウス展」
 広島県立美術館 / TEL 082 (221) 6246
9/7(木) 10/22(日)

第15回国民文化祭三次会場 特別企画展 「川に生きる — 江の川流域の漁撈用具 —
 10月6日(金)~11月26日(日)
 広島県立歴史民俗資料館 / TEL 0824 (66) 2881

第15回全国スポーツ・レクリエーション祭 スポレク広島2002
 会期 平成14年10月5日(土)~8日(火)の4日間
 ●全国の都道府県代表が18種目に参加
 ●その他、フリー参加種目、特別行事、シンポジウム、協賛事業など
 全国スポーツ・レクリエーション祭準備室 / TEL 082 (223) 6322

第15回国民文化祭・ひろしま2000協賛 文化財保護法50年 アジア民俗芸能フェスタin尾道
 (平成12年度国際民俗芸能フェスティバル・第42回中国・四国ブロック民俗芸能大会)
 場 所 しまなみ交流館 (テアトロシェルネ) ホール
 尾道市東御所町10番1号 TEL 0848 (25) 4073
入場無料
 中国とスリランカから招いた芸能団体による民俗芸能と、中国・四国ブロック各県の貴重な民俗芸能をお楽しみください。
 お問い合わせ先/ 広島県教育委員会文化課 TEL082 (228) 2111 (内5022)
10/14(土) 15(日)



郡山なば採りセンター
 「なば」とはきのこのこと。郡山一帯でなばを採集、学習し、食べられるなばを料理して味わいます。参加費一人1500円
 小・中学生とその家族(50名)
 9時~15時40分
 県立出石自然の家、08226(4)2231

子ども文化財教室「古代体験教室3 古墳時代の玉をつくろう」
 10月14日(土) 15日(日)
 ●広島県立歴史民俗資料館
 ●08224(6)2881
 ●子ども自然探検クラブ(秋)
 ●野外炊火と星空観察、リースづくり、植物観察など(1泊2日) 参加費一人3500円
 ●小学生(3年生以上)・中学生(80名)
 ●受付開始 9月19日(火)
 ●県立福山少年自然の家、0849(3)7166

子ども文化財教室「古体体験教室3 古墳時代の玉をつくろう」
 10月14日(土) 15日(日)
 ●広島県立歴史民俗資料館
 ●08224(6)2881
9月23日(土・祝)
考古学フォーラム「最新情報・ひろしまをめぐって」
 10時~15時 高校生以上(120名)
 ●広島県立歴史民俗資料館
 ●08224(6)2881
9月23日(土・祝)
特別展開催記念講演会「江戸時代のきもの — 江戸モードは京都から —
 14時
 講師 河上繁樹 (京都国立博物館 工芸室長)
 ●広島県立歴史民俗資料館、0849(3)2513

家族で遊ぼうホリデー おでかけガイド
 略記号の見方
 (A) = 内容
 (B) = 参加対象者
 (C) = 時間
 (D) = 場所
 (E) = 申込先
 (F) = 問い合わせ
 詳細については、(F)にご確認ください。(B)には、盲・ろう・養護学校の児童・生徒などを含みます。(C)の表記がないものはどなたでも参加できます。

青年の家ひろば開所記念 ニュースポーツ&クラフト教室
 10月15日(日)
 ●ターゲットバードゴルフ、グラウンドゴルフなど
 ●ニュースポーツやダンボールクラフト、プラ板クラフトなどに挑戦(参加費一人1000円、その他別ラフト材料費要、食食が必要な場合は一人4100円)
 ●小学生からどなたでも(50名)
 ●受付開始 9月15日(金)
 ●県立七塚原青年の家、08247(4)0111

もみじ茶会
 11月12日(日)
 ●樹木が美しく色づく季節。紅葉に囲まれながらの茶会です。
 ●縮景園、082(221)3620
平成12年度「ひろしまの遺跡を語る」特別講演「シルクロードの考古学」(早稲田大学 名誉教授 櫻井清彦氏)と発掘調査の最新情報
 11月19日(日)
 ●財団法人広島県埋蔵文化財調査センター
 ●082(295)5751

企画展開催記念講演会「西国街道と宿 備中矢掛宿を中心に」
 11月4日(土)
 講師 中野美智子 (山口大学図書館情報処理課長)
 ●広島県立歴史民俗資料館、0849(3)2513
野外活動ボランティア研修 Part II
 11月11日(土) 12日(日)
 ●オリエンテーリングやレクリエーション、星空観察などの知識・技術の研修(1泊2日)
 ●自然の家でボランティア活動を希望する18歳以上の方(30名)
 ●受付開始 10月17日(火)
 ●県立福山少年自然の家、0849(3)7166

企画展「近世芸術の山陽道」
 10月27日(金)~11月26日(日)
 ●広島県立歴史民俗資料館、0849(3)2513
10月28日(土) 29日(日)
里の秋を楽しむ集い
 ●野菜の収穫体験や芋ほり、きのこ採りなど(1泊2日) 参加費一人1600円
 ●小・中学生とその保護者・家族(100名)
 ●受付期間 9月26日(火)~10月15日(日)
 ●県立ふれあいの里青年の家
 ●08487(6)2411